



**ベルビュー学区  
登録数レポートサマリー**



# ベルビュー学区のビジョン

生徒一人ひとりが未来の世界の創造者として学び、成長することを肯定し、鼓舞すること

## ベルビュー学区ミドルスクールの目標

- 発達段階に応じた、生徒中心の教育経験ができるようなミドルスクールの経験を提供
- 自分自身の意見を見つけ、興味を探索し、強固な人間関係を作るような機会を提供
- 革新的で、個別的な学習の機会を提供

# このプレゼンテーション では

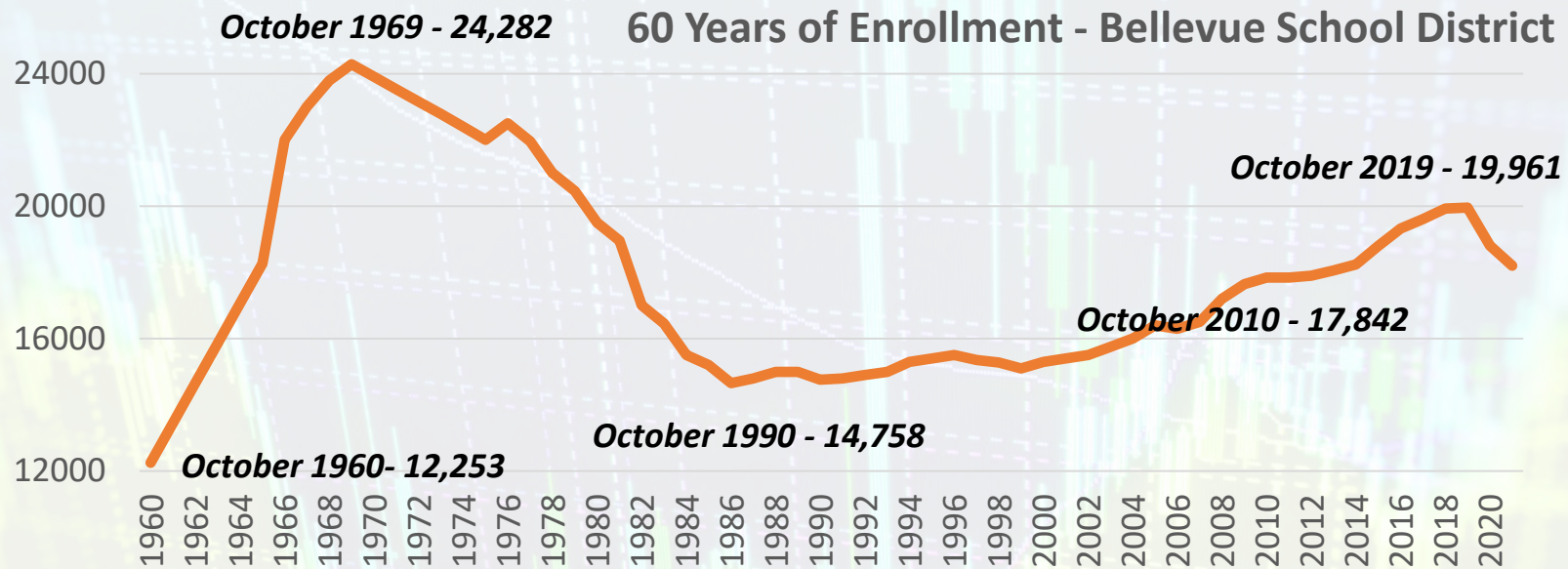
- 現在および過去の登録生徒数
- 登録数の要因と将来の予測
  - エレメンタリースクール
  - ミドルスクール
- 現在および将来のミドルスクールの収容能力と利用率
- 登録予測の違いによるミドルスクールプログラムへの影響



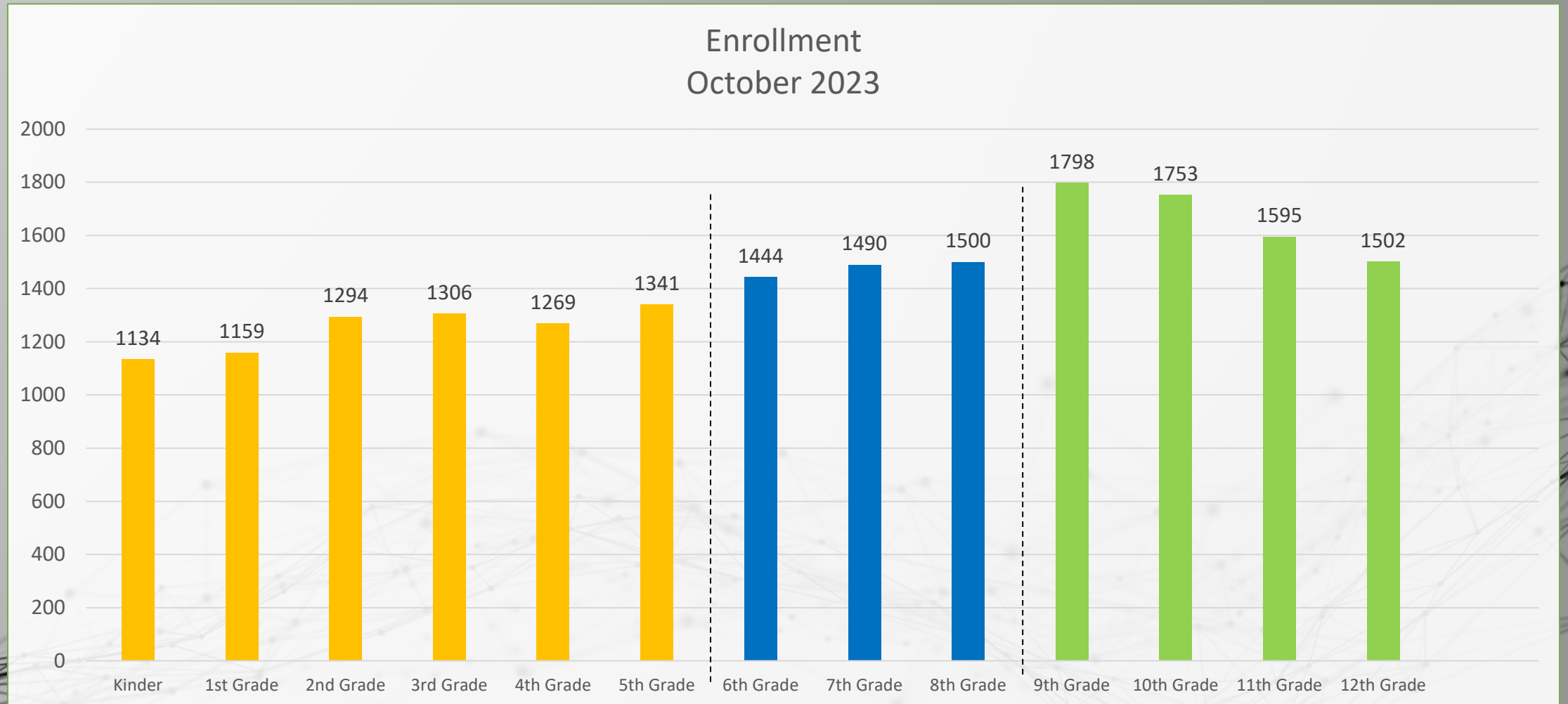
## 理解を深めるために:

1. 学区のリソースを最適に利用するためにミドルスクールをコンソリデートするのか、プログラムやサービスを縮小して現在の5つの学校を残すのか？
2. ミドルスクールのどのような経験があなたにとって重要か？
3. ミドルスクール1校をコンソリデートしなければならぬとしたら、学区が考慮する必要がある優先事項、要因は何か？
4. ご質問はありますか？

# 登録数の変遷(過去60年)



# 現在の登録数



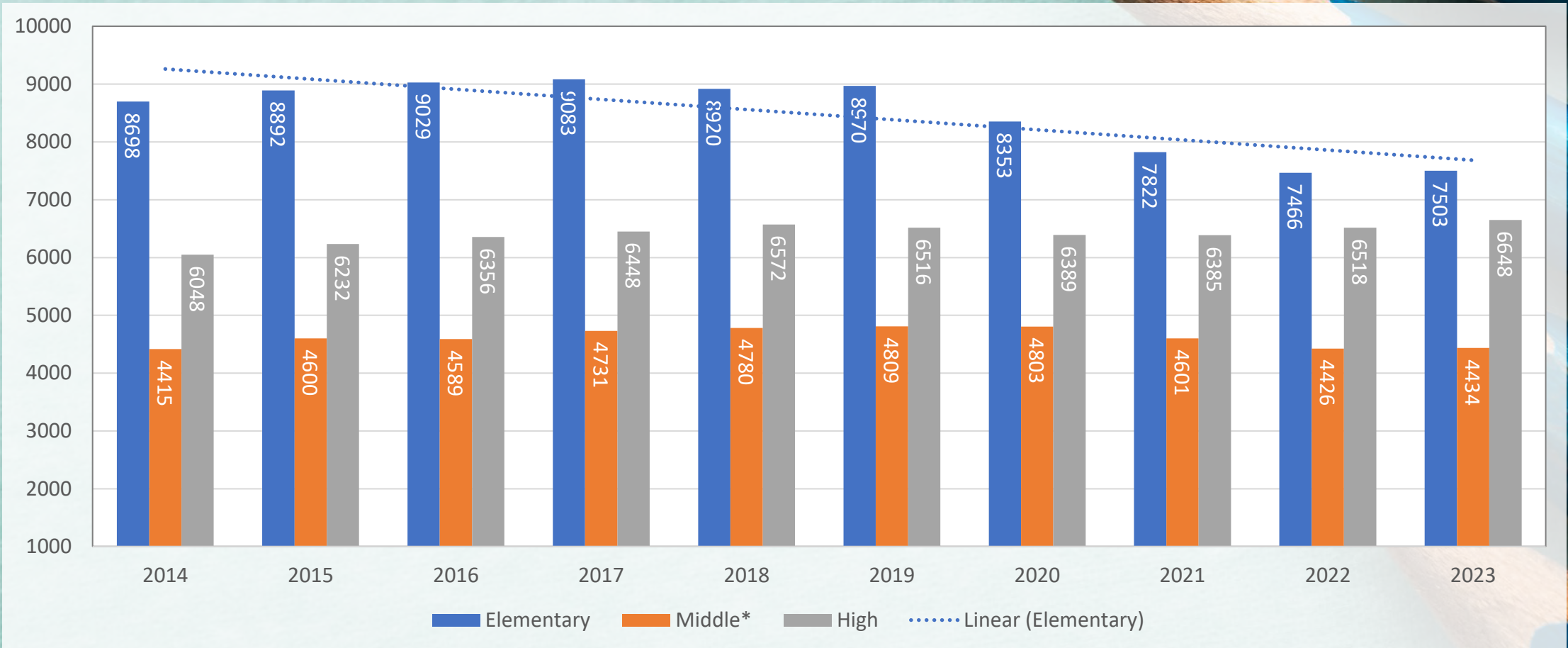
各学年の平均登録数

1,250

1,478

1,662

# 登録数のトレンド



\*6-8年生はBig PictureとInternationalを含む

# 登録数のトレンド -- データ

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
Elementary	8698	8892	9029	9083	8920	8970	8353	7822	7466	7503
Middle*	4415	4600	4589	4731	4780	4809	4803	4601	4426	4434
High	6048	6232	6356	6448	6572	6516	6389	6385	6518	6648
合計	19161	19724	19974	21390	20272	20295	19545	18808	18410	18585

\*6-8年生は Big Picture とInternational を含む



# 登録数のトレンド サマリー

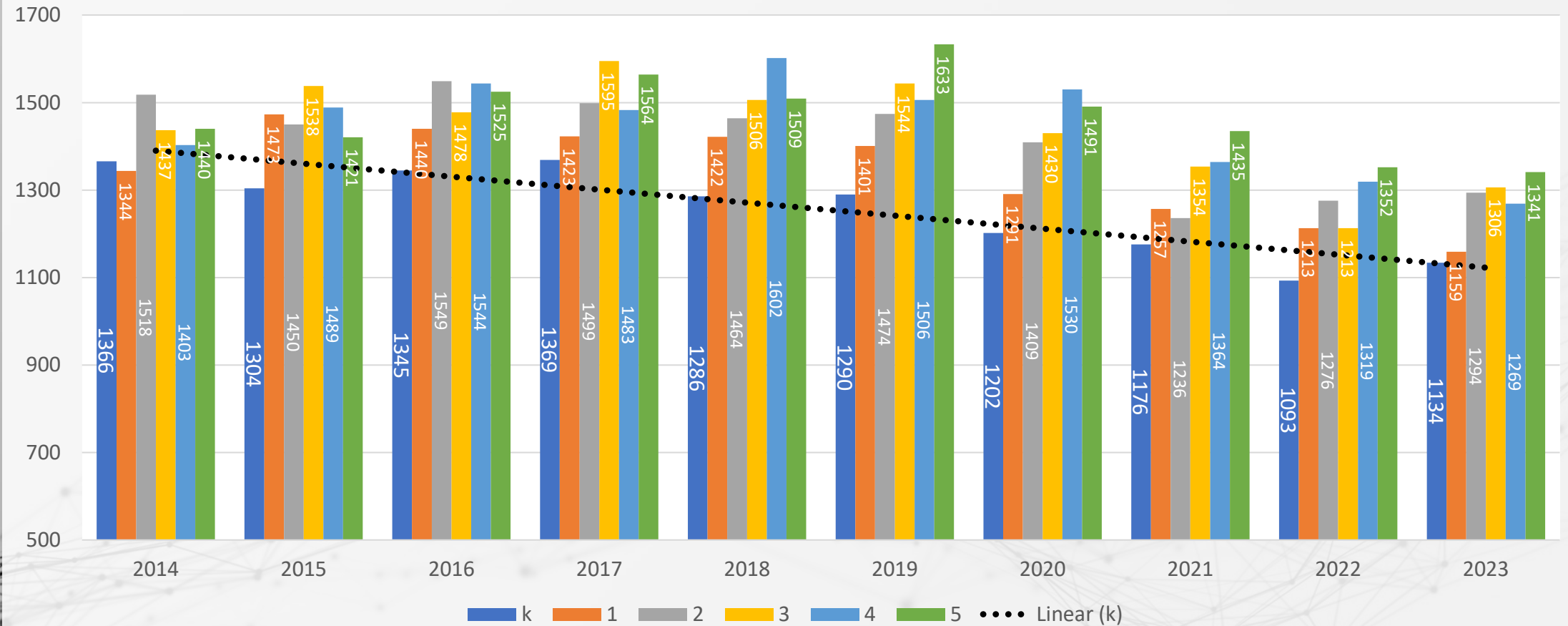
登録数は小中高全てのレベルで継続的に減少している。2017年と2023年を比較すると小学生(K-5)は、1936人減っており、これは21%の減少である。現在のエメンタリースクール1校の平均登録数は475人である。

ミドルスクール(6-8)では、2017年の登録数は4731人だったが、現在は4446人で、285人減っており、6%の減少である。

今年度の総登録数は、昨年度より増加したが、これは学区外に住む生徒が増加したためである。これについては後述する。

シニアの登録数は約1600人で、ハイスクールの各学年の平均登録数が1685人に対し、キンダーと1年生の登録数は1200人以下で、エメンタリースクールの各学年の平均登録数は1262人であることから、登録数減少のトレンドをみることができる。

# エレメンタリースクール学年別 登録数トレンド

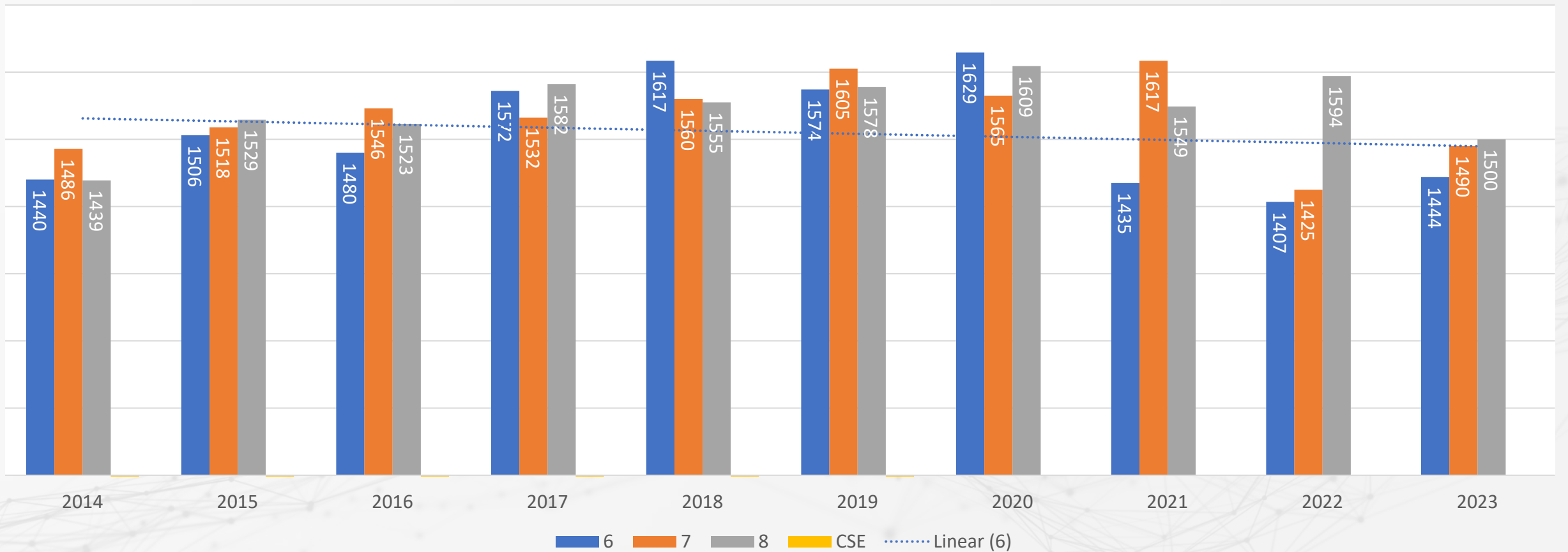


# エレメンタリースクール学年別登録数トレンド--データ

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
K	1366	1304	1345	1369	1286	1290	1202	1176	1093	1134
1	1344	1473	1440	1423	1422	1401	1291	1257	1213	1159
2	1518	1450	1549	1499	1464	1471	1409	1236	1276	1294
3	1437	1538	1478	1595	1506	1544	1430	1354	1213	1306
4	1403	1489	1544	1483	1602	1506	1530	1364	1319	1269
5	1440	1421	1525	1564	1509	1633	1491	1435	1352	1341
CSE**	190	217	148	150	131	122				
合計	8698	8892	9029	9083	8920	8970	8353	7822	7466	7503

\*\*CSE – 特別支援教育センター

# ミドルスクール学年別登録数トレンド



\*\* 6-8 年生の登録数トレンドは、Big Picture と International を含む

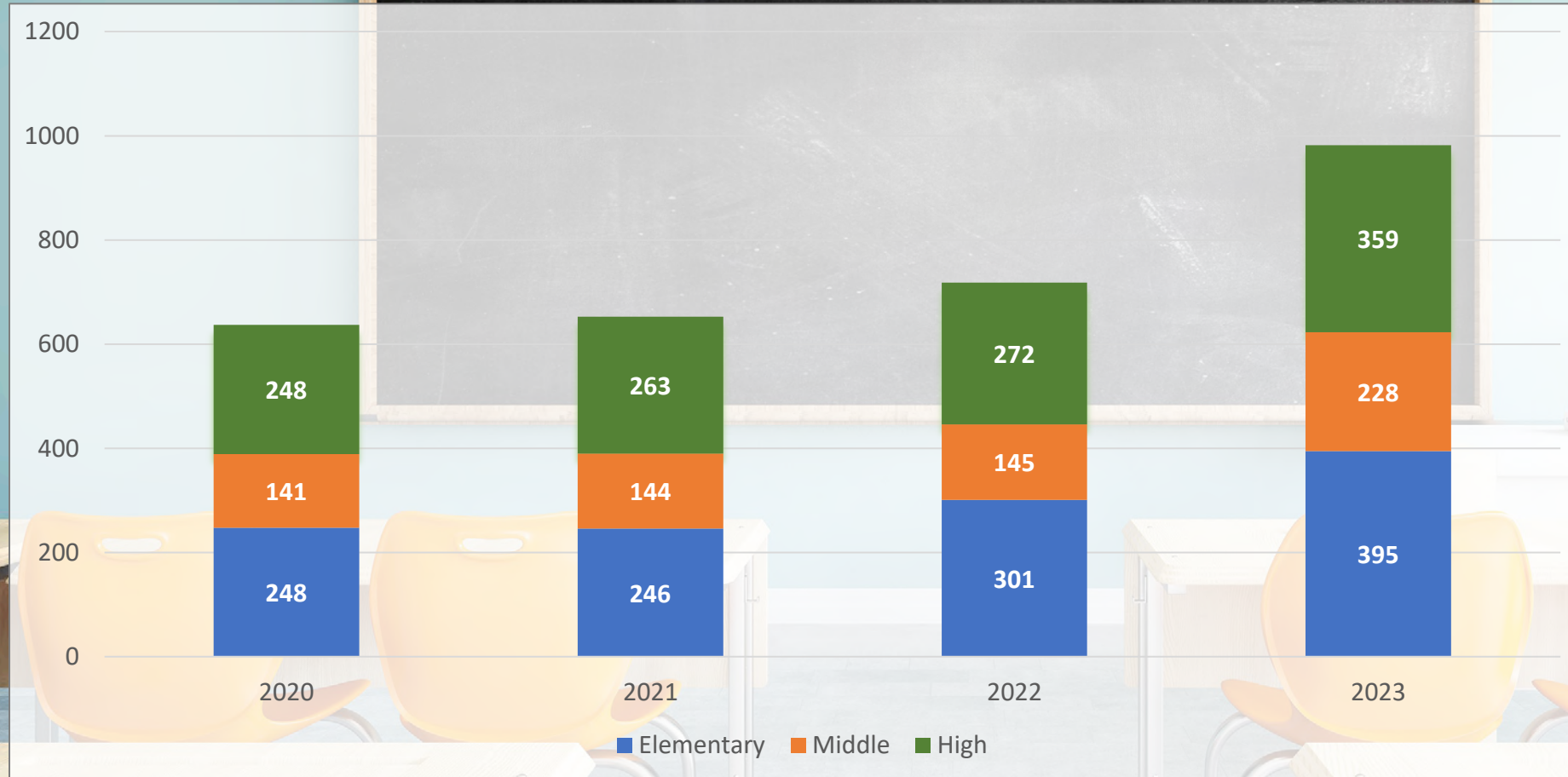
# ミドルスクール学年別登録数トレンド -- データ

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
6	1440	1506	1480	1572	1617	1574	1629	1435	1407	1444
7	1486	1518	1546	1532	1560	1605	1565	1617	1425	1490
8	1439	1529	1523	1582	1555	1578	1609	1549	1594	1500
CSE	50	47	40	45	48	52				
合計	4415	4600	4589	4731	4780	4809	4803	4601	4426	4434

# エレメンタリースクールとミドルスクールの 登録数トレンドサマリー

2014年から2019年までは、6年生の登録数は、毎年平均4% ずつ増えていた。2020年は、増加率0%。2021年と2022年は、減少した。2023年は、増加したが、これは学区外に住む生徒の転入が増加したことによる。

# 学区外に住む生徒の転入総数



年度別総数:  
2020 - 637  
2021 - 653 (2.5%)  
2022 - 718 (10%)  
2023 - 982 (37%)

\*\* 学区外に住む生徒と学区外に住むスタッフの子弟含む

# 学区外に住む生徒の転入総数のサマリー

学区外に住む生徒の転入が増加している。2022/2023 学年度から2023/2024 学年度の間では、学区外に住む生徒の転入は、26% 増加した。

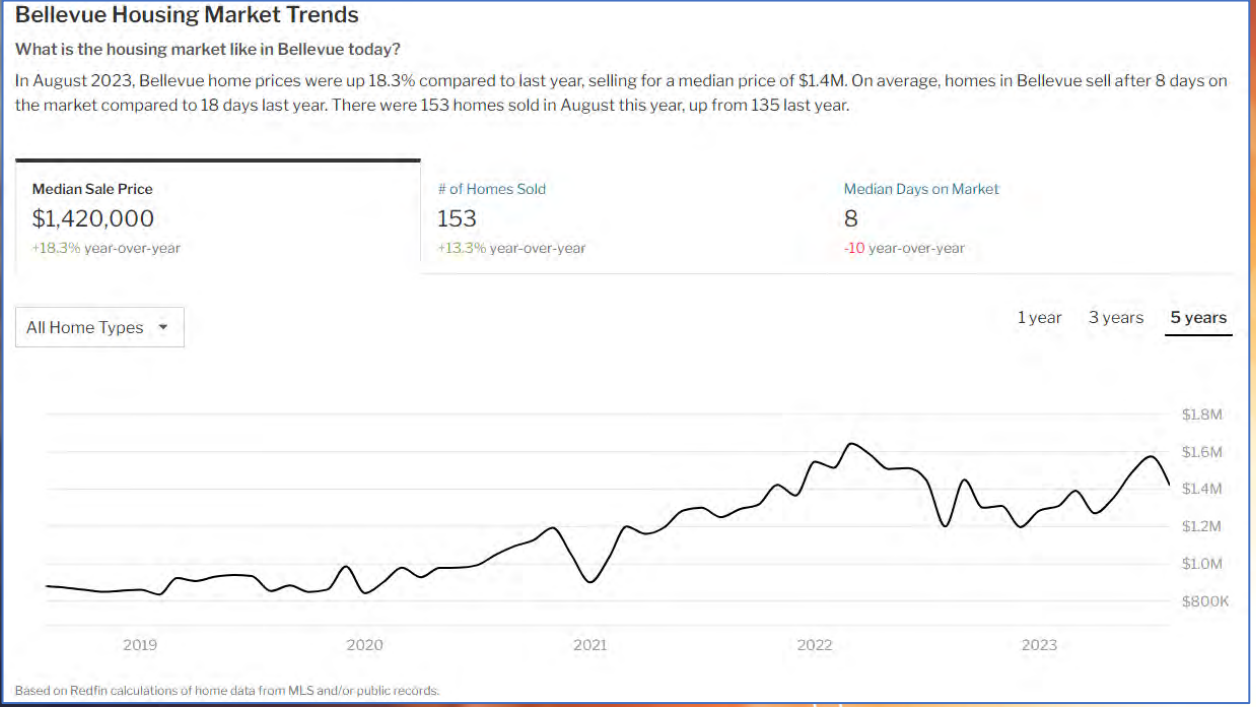
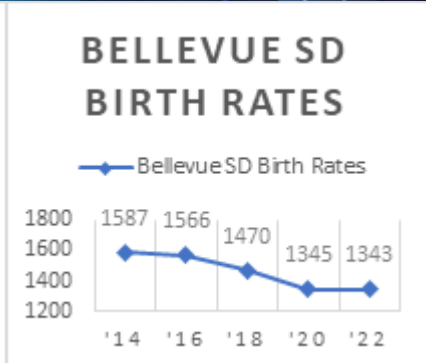
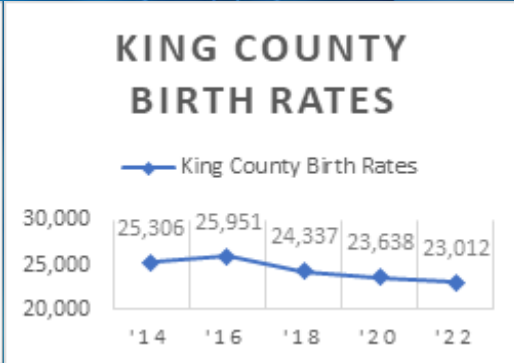
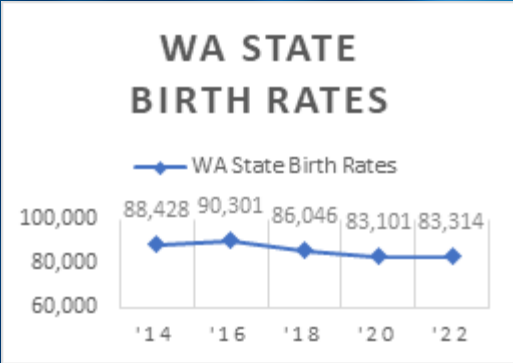
州法は、学区に収容能力があり、スタッフがいれば、学区外に住む生徒を受け入れなくてはならないと定めている。登録数の減少により、学区外に住む生徒の転入を受け入れる機会が増えている。学区及び学校単位で、学区外に住む生徒転入の安定的増加を目標とする。



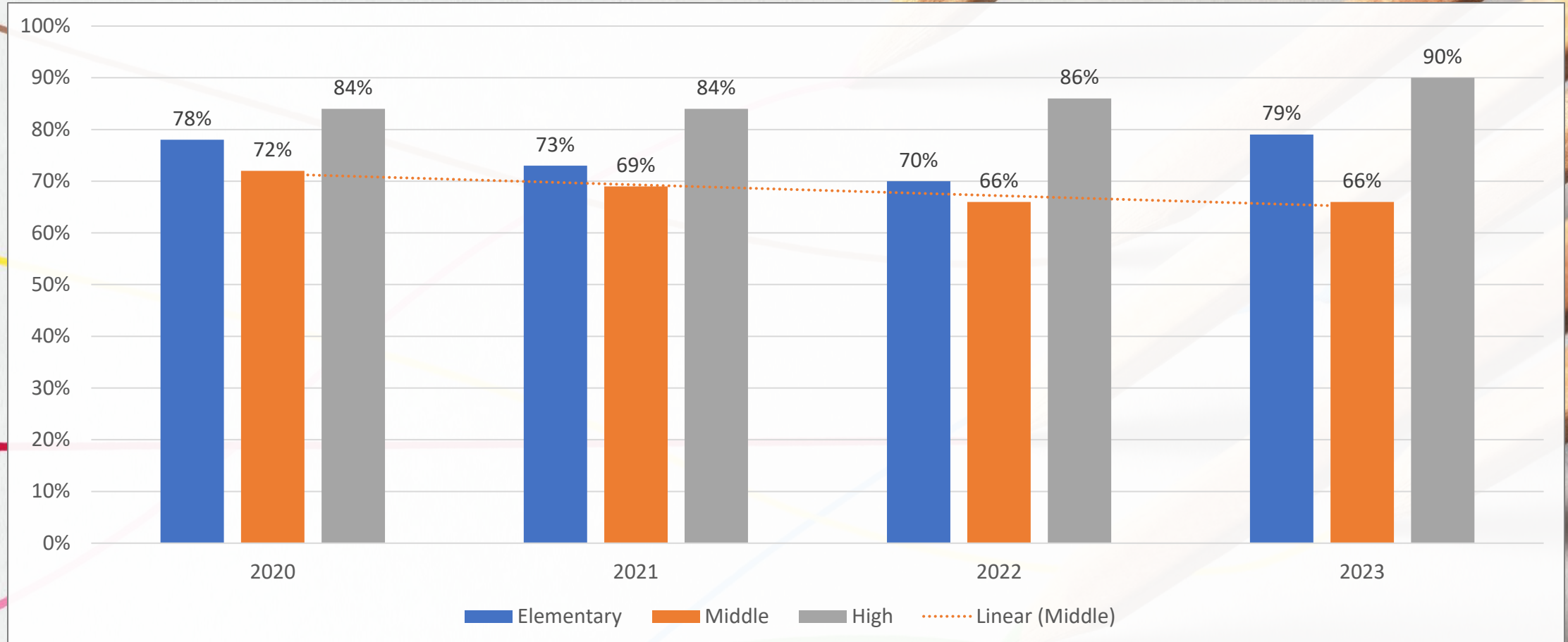
# 登録数減少の大きな要因は？

• 出生率の減少

• 手ごろな価格の家が少ないこと



# 2023年度収容能力利用率トレンド



# セカンダリースクール収容能力計算方法

- **通常教室**

- 通常教室総数 x 教室収容ターゲット人数 x 86% = 通常教室収容能力の総数

- **特別教室**

- 特別教室総数 x 教室収容ターゲット人数 x 71% = 特別教室収容能力の総数

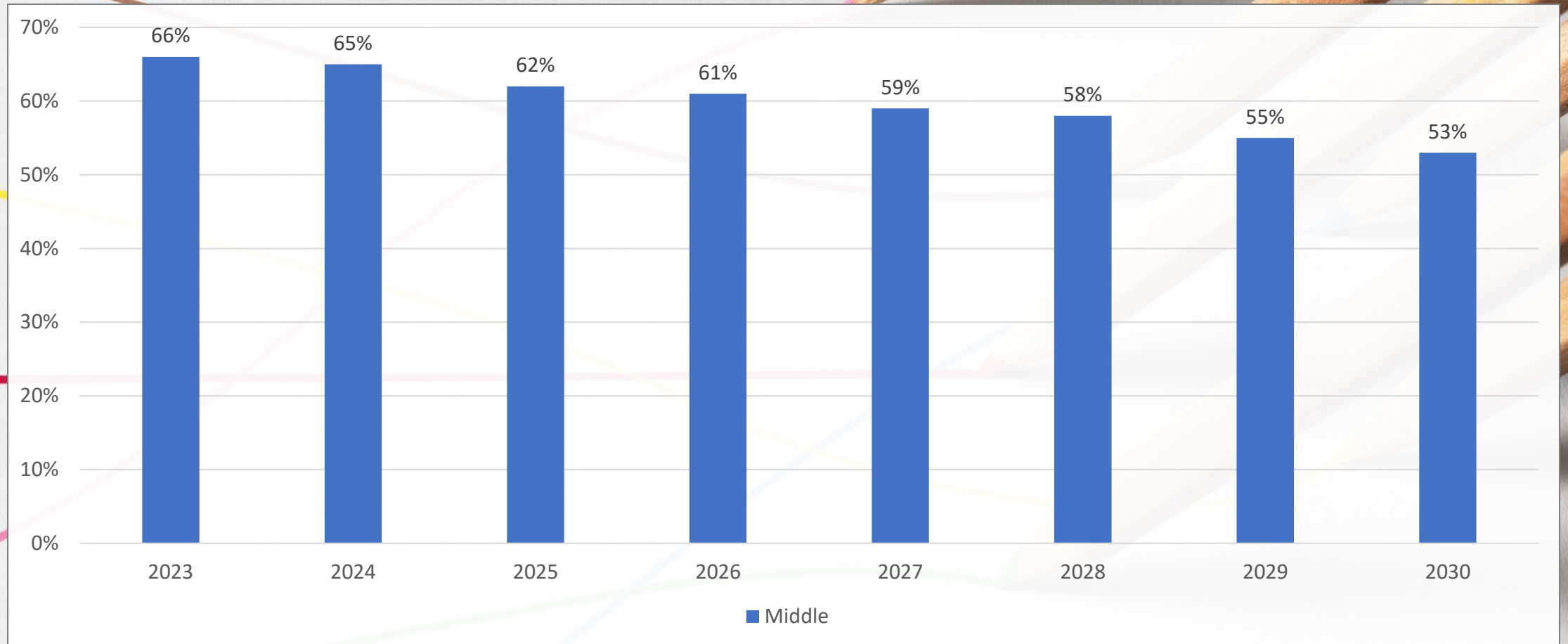
- **ミドルスクール収容能力総数**

- ミドルスクール収容能力総数 = 通常教室収容能力総数 + 特別教室収容能力総数

86% = 7ピリオド中6ピリオドを授業に使う

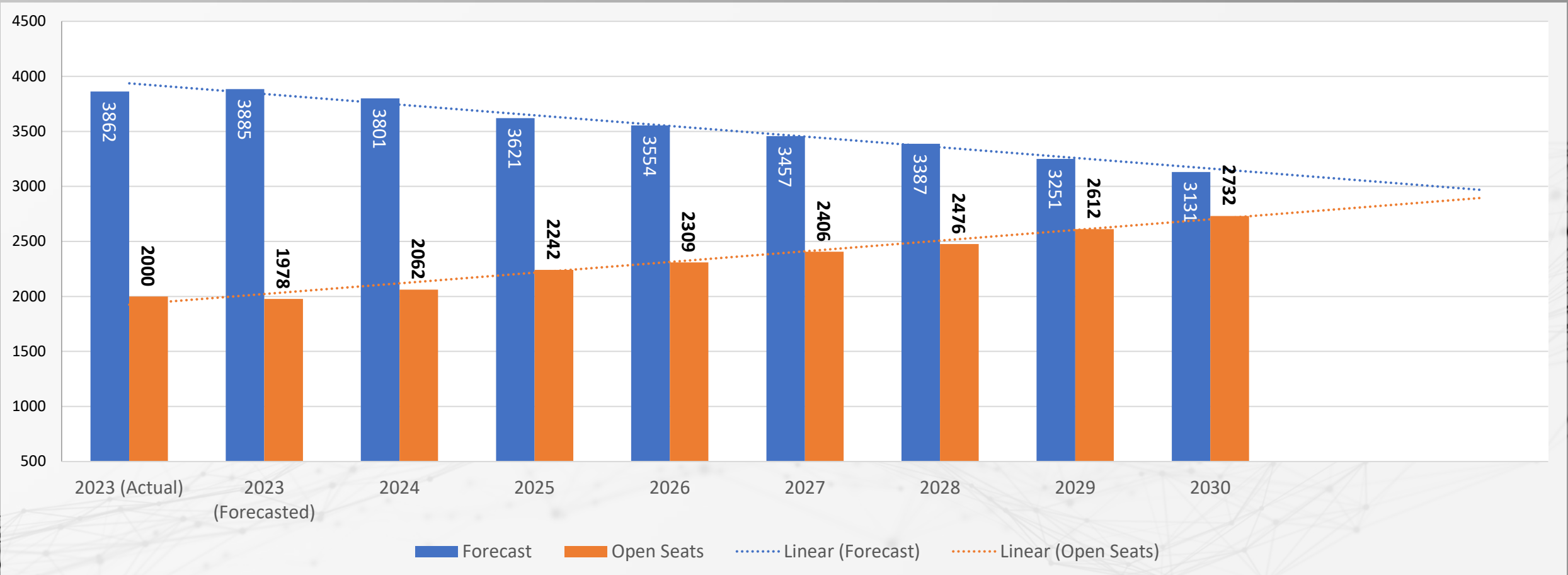
71% = 7ピリオド中5ピリオドを授業に使う

# ミドルスクール利用率予測 Western Demographics社



\*\*Big Picture とInternational は含まない

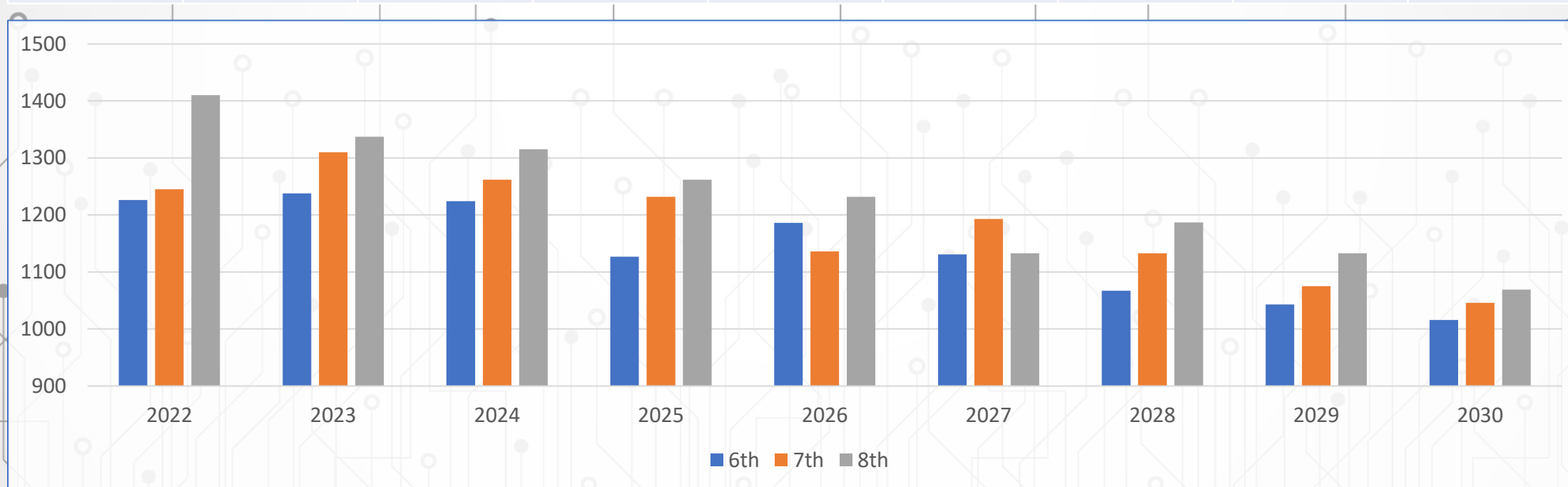
# Western Demographics社 ミドルスクール登録数予測と空席予測



\*\*Big Picture とInternational は含まない

# Western Demographics社 登録数予測

Grade Level	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
6 <sup>th</sup>	1238	1224	1127	1186	1131	1067	1043	1016
7 <sup>th</sup>	1310	1262	1232	1136	1193	1133	1075	1046
8 <sup>th</sup>	1337	1315	1262	1232	1133	1187	1133	1069
合計	3885	3801	3621	3554	3457	3387	3251	3131



\*\*Big Picture とInternationalは含まない

# Western Demographics社ミドルスクール別 登録数予測

Year	Chinook			Highland			Odle			Tillicum			Tye		
	Low	Med	High	Low	Med	High	Low	Med	High	Low	Med	High	Low	Med	High
<b>Actual SY23_24</b>	735	735	735	593	593	593	922	922	922	700	700	700	913	913	913
<b>SY24_25</b>	682	687	692	569	574	579	975	980	985	696	701	706	892	897	902
<b>SY25_26</b>	597	607	617	532	542	552	945	955	965	706	716	726	838	848	858
<b>SY26_27</b>	548	563	578	515	530	545	933	948	963	716	731	746	790	805	820
<b>SY27_28</b>	510	530	550	512	532	552	907	927	947	732	752	772	775	795	815
<b>SY28_29</b>	461	486	511	508	533	558	871	896	921	692	717	742	775	800	825
<b>SY29_30</b>	448	478	508	481	511	541	807	837	867	671	701	731	729	759	789
<b>SY30_31</b>	448	483	518	449	484	519	754	789	824	629	664	699	704	739	774
<b>SY31_32</b>	465	505	545	441	481	521	724	764	804	637	677	717	655	695	735

# Western Demographics社

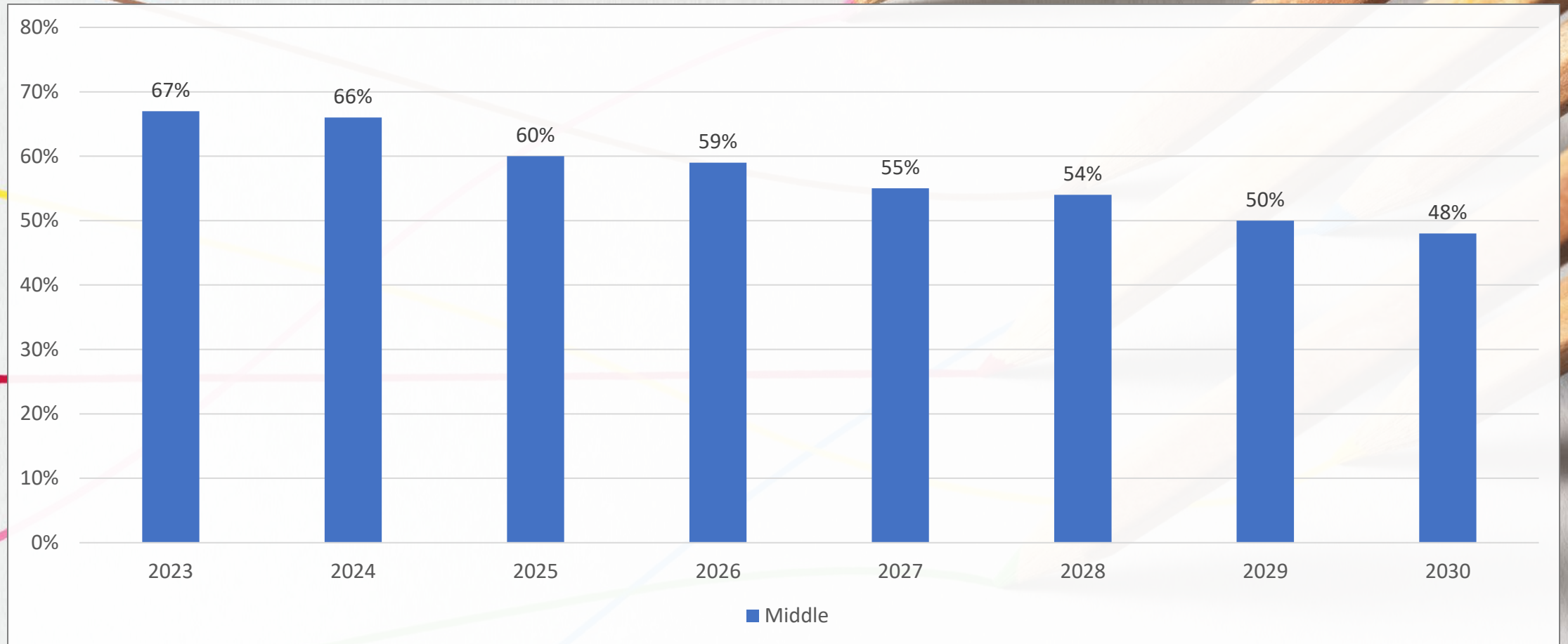
## 利用率予測 サマリー

1. 提供されたデータに基づく:
2. 学年毎の前年度比:
  1. 6年生の生徒数は、2026年に少し増加することを出いて、2023年の1238から2030年の1016まで減少する。
  2. 7年生の生徒数は、2023年の1310から2030年の1046まで減少する。但し、2027年に少し増加する。
  3. 8年生の生徒数は、2023年の1337から 2030年の1069 まで、2028年の少しの増加を出いて、減少する。
3. 全ての学年の "総登録数" は、2023年の3885から2030年の3131まで減少する。
4. 学校建物の "収容能力" は、全年度を通じて、5863席である。
5. "空席" 数は、2023年の 1978から年々増加し、2030年には2732まで増加する。空席数の増加は、総生徒数の減少に対応している。
6. 2023年から2030年まで、3学年全てで登録数は一貫して減少する。学校建物の収容能力は変化しないので、空席つまり使用されない席が増加する。学区は、登録数減少の要因を検討し、コンサルテーション、空席の他の目的への利用、または新プログラム実施など、将来の戦略を考慮する必要がある。



# ミドルスクール利用率予測

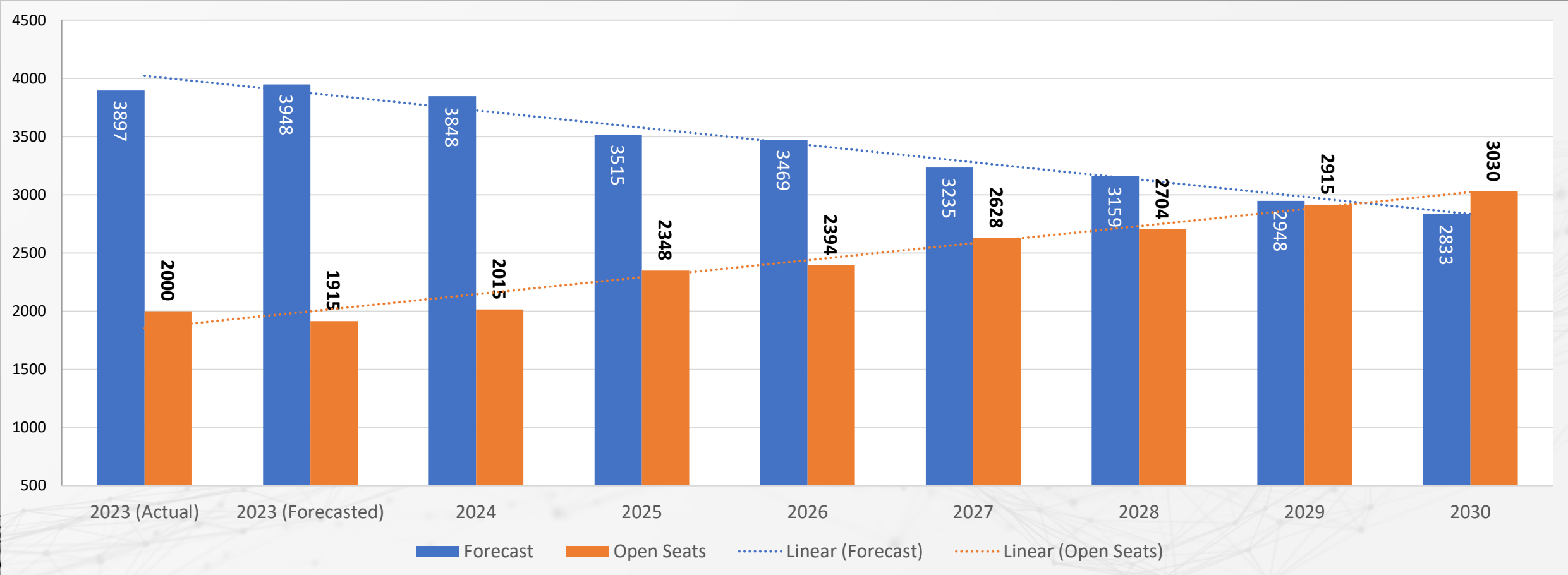
## Davis Demographics社



\*\*Big Picture と International は含まない

# Davis Demographics社

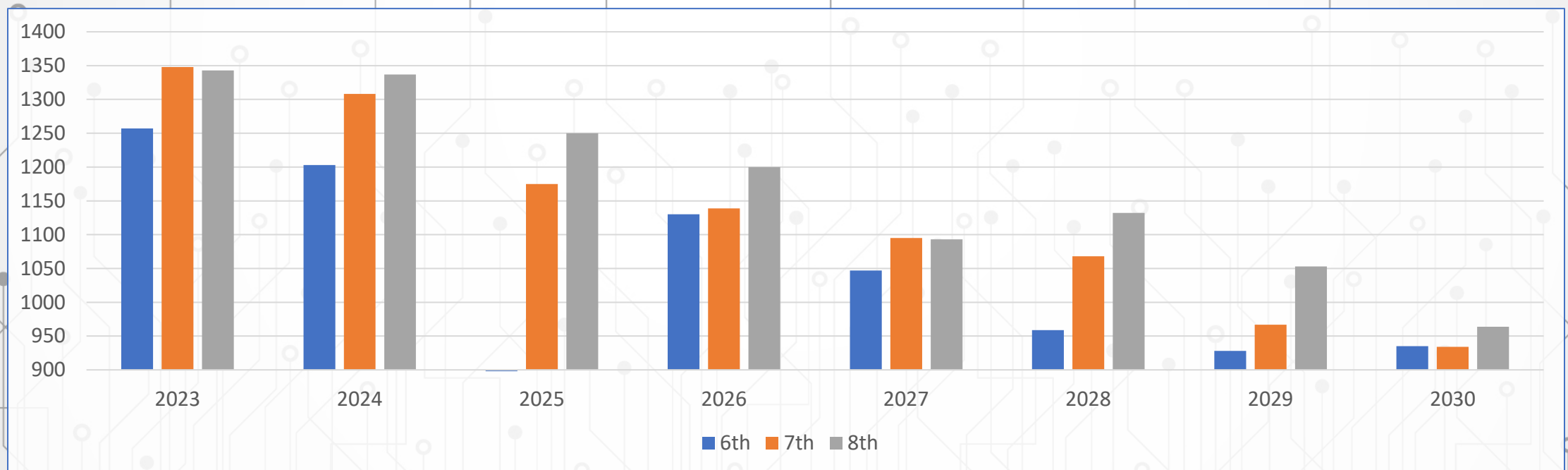
## ミドルスクール登録数予測と空席予測



\*\*Big Picture & International は、含まない

# Davis Demographics社 登録数予測

Grade Level	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
6 <sup>th</sup>	1257	1203	1090	1130	1047	959	928	935
7 <sup>th</sup>	1348	1308	1175	1139	1095	1068	967	934
8 <sup>th</sup>	1343	1337	1250	1200	1093	1132	1053	964
Total	3948	3848	3515	3469	3235	3159	2948	2833



\*\*Big Picture とInternationalは、含まない

# Davis Demographics社- ミドルスクール利用率予測

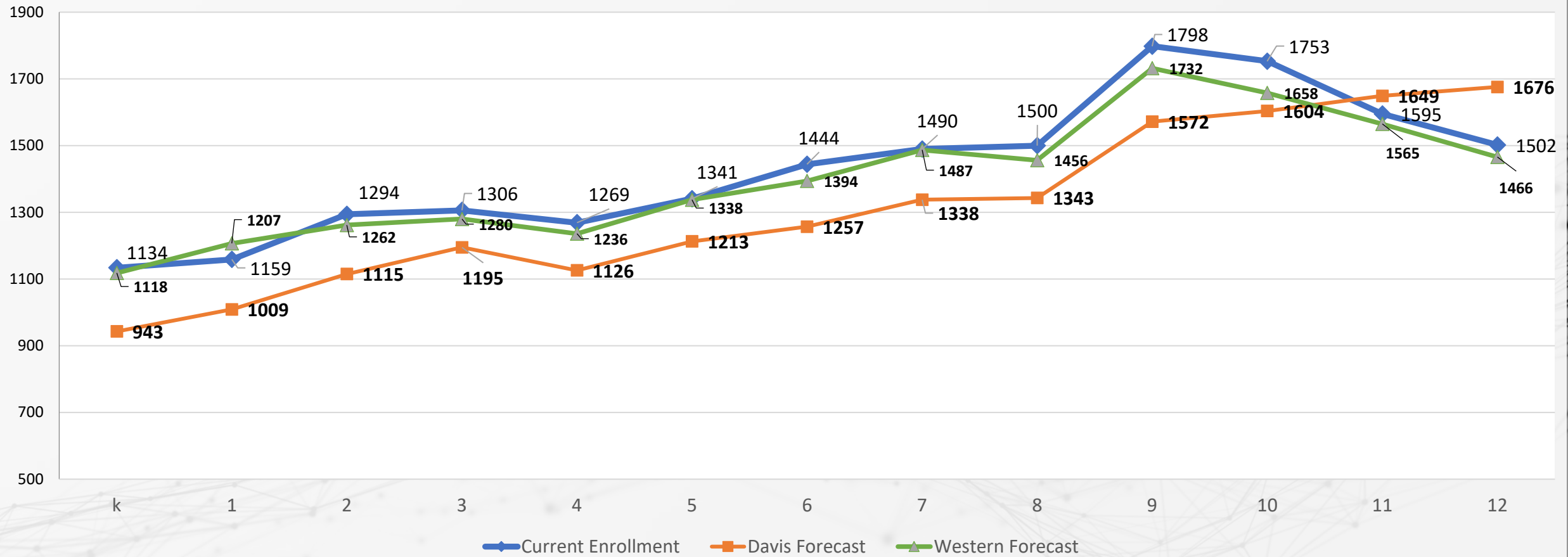
Enrollment Based (Based off Historical Transfer Rates)

School	Estimated In	Estimated Out	Capacity	23/24	23/24 Utilization	26/27	26/27 Utilization	30/31	30/31 Utilization
Chinook MS	69	-405	1118	733.3	66%	605.1	54%	358.8	32%
Highland MS	151	-353	1261	558.3	44%	443.7	35%	371.3	29%
Odle MS	461	-280	1145	869.7	76%	819.6	72%	732.1	64%
Tillicum MS	288	-211	1285	666.7	52%	548	43%	429.8	33%
Tyee MS	113	-171	1053	773.1	73%	661.6	63%	594.6	56%

# Davis Demographics社 利用率予測サマリー

- ミドルスクールの登録数は、2023年から2032年まで減少するというトレンドがある。しかし、学校建物の収容能力は変化しない。結果として、この期間に、ミドルスクールの空席または使用されない席が増加する。このトレンドが継続するなら、学区は学校のコンソリデーション、スペースの他目的への利用、他の教育プログラム開発など、増加した空席の利用戦略を考慮する必要がある。

# 現在の登録数 vs 2社の2023-24学年度予想

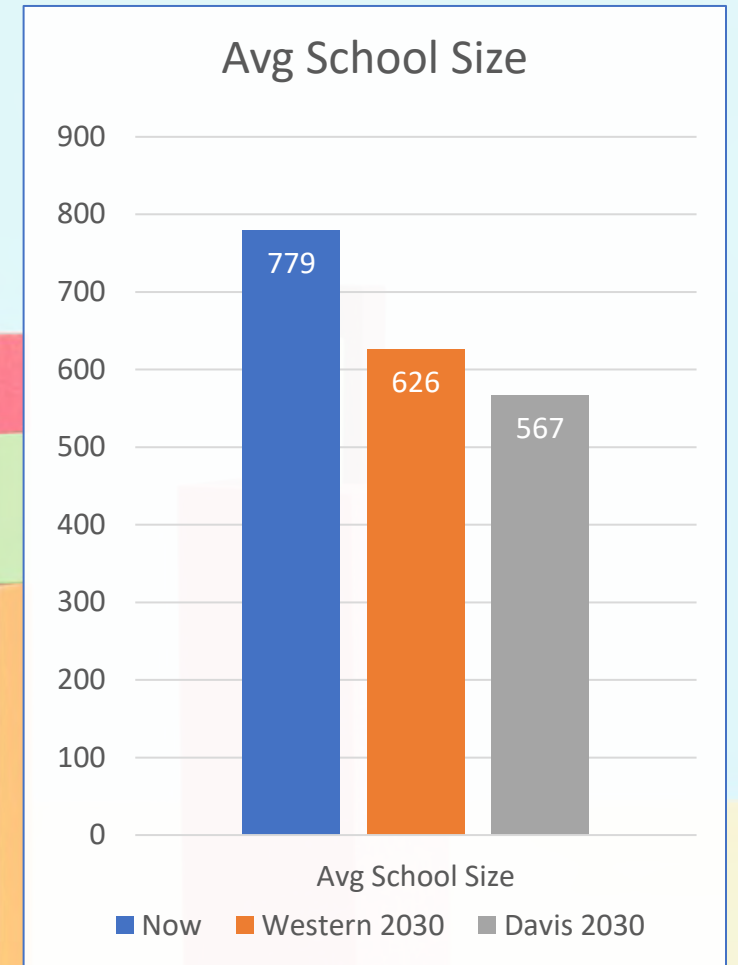
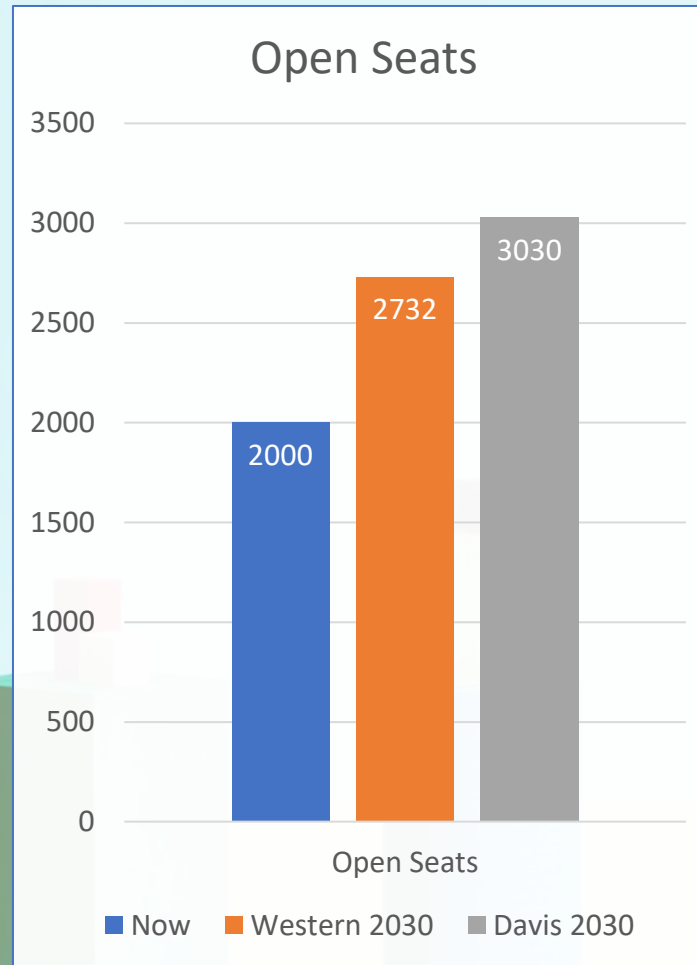
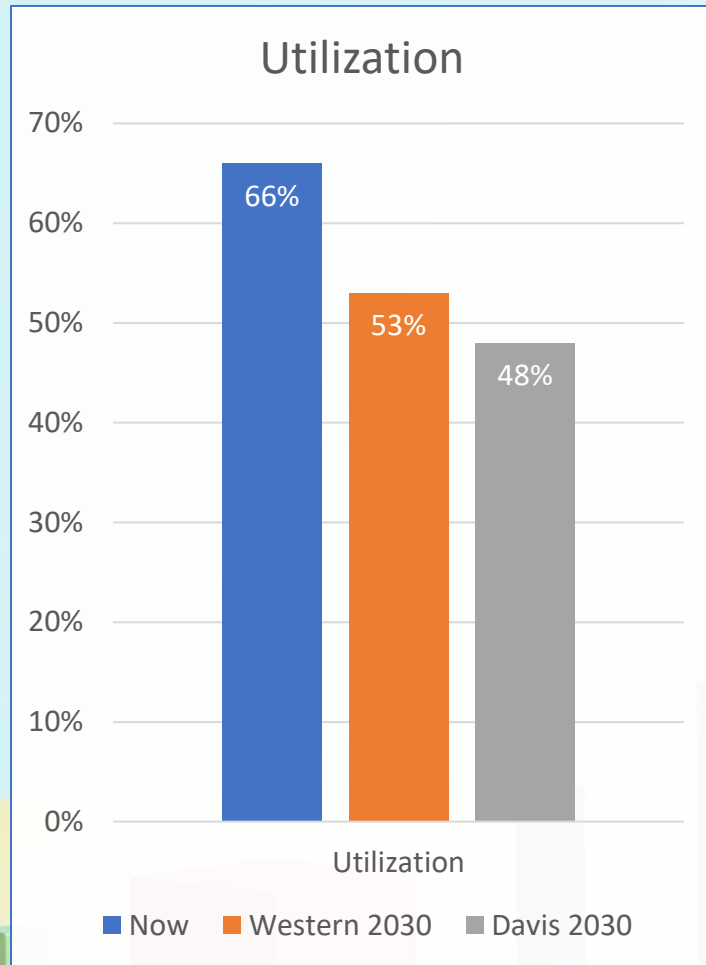


# 生徒の転出先

学年度	2020-2021	2021-2022	2022-2023	2023-2024
BSD から、WA州の他の学区に転出	824	791	556	23
ホームスクールまたは私立校に転出	321	278	156	4
米国外に転出	618	655	461	21
BSD resident だが、WA州の他の公立校に転出	291	245	243	179
不明	1,115	657	792	111
合計	2,429	2,626	2,208	338

\*\*転出のため学区に記録を要求した生徒のデータによる

# 現在 v. 7年後



小規模サイズの学校は、教師数の減少、生徒にとっては科目減少につながる



# 登録数が提供される科目に与える影響

学校サイズ	フルタイム教師 (Math, SS, Sci, ELA)	フルタイム 教師 (PE, 選択科目)	現在 VS 2030 平均学校サイズ	フルタイム教師 (Math, SS, Sci, ELA)	フルタイム教師 (PE, 選択科目)
900	26	14	779	23	12
700	20	11	2030 年予測 626 - 567	18 -17	10 -9
500	15	8			
300	9	5			

## 体育

- ヨガ
- ストレングスとフィットネス

## 舞台および視覚芸術

- 音楽(クワイア、バンド、オーケストラ)
- ダンス
- 舞台芸術(ドラマ、演劇プロダクション)
- 視覚芸術(アート、スタジオアート、陶芸)

## CTE

- STEM (Robotics, Coding, Flight/Space, Engineering)
- テクノロジー教育(Media and Video Productions)
- ヘルスサイエンス (Medical Detectives)

## 外国語

- 中国語
- フランス語
- 日本語
- スペイン語
- アラビア語

# 小規模サイズ学校サマリー

- 小規模サイズ学校であると、教師数の減少、提供される科目の減少、クラブやアクティビティの減少、カウンセリングや学習面でのサポートの減少が起こり、エレメンタリースクールやハイスクールでは更なるリソースへの負担につながる。



# ベルビュー学区

## ミドルスクールコンソリデーション スタディフィードバック

フィードバックをお願いします:

<https://bit.ly/MSConsolidationFeedback>



- あなたにとって重要なことを教えてください
- 学区が考慮する必要があることは何でしょうか
- 質問があればお寄せください